

# 第75回 北海道高等学校バドミントン選手権大会

兼 第74回 全国高等学校バドミントン選手権大会北海道予選会

開催要項 (R5.5.16改訂版)

主催 北海道高等学校体育連盟 北海道教育委員会 北海道バドミントン協会  
後援 小樽市 小樽市教育委員会 小樽市スポーツ協会 北海道新聞社  
主管 北海道高等学校体育連盟バドミントン専門部 北海道高等学校体育連盟小樽支部 小樽地区バドミントン協会  
当番校 北海道小樽未来創造高等学校  
〒047-8540 北海道小樽市最上1丁目29番1号 電話 0134-23-6105 FAX 0134-23-6388

- 1 期日・日程 令和5年6月13日(火)～16日(金)
  - 13日(火) 9:00～14:00 公式練習 A南ブロック男子女子・北ブロック女子  
9:00～13:00 公式練習 B北ブロック男子  
14:30～ 監督会議 A  
15:30～ 開会式 A
  - 14日(水) 9:10 競技開始(団体戦) A南ブロック男子女子・北ブロック女子  
B北ブロック男子
  - 15日(木) 9:10 競技開始(団体戦・個人戦)
  - 16日(金) 9:10 競技開始(個人戦)
- 2 会場 A 小樽市総合体育館(小樽市花園5丁目2-2 TEL 0134-33-3710 / FAX 0134-24-4334)  
B 北海道小樽潮陵高等学校(小樽市潮見台2丁目1-1 TEL 0134-22-0754 / FAX 0134-22-5954)
- 3 種目 (1) 学校対抗 男女団体戦  
(2) 個人対抗 男女個人戦(単・複)
- 4 競技規則 令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 5 参加資格 (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、全道大会参加の資格を得た者。(全道高校体育大会基準による。)  
(2) 選手および監督・コーチ・マネージャーは、北海道バドミントン協会に会員登録を完了した者。  
(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者。または、加入の意思のある者。  
(4) 平成16年4月2日以降に生まれた者(4月2日を起算日とし19歳未満)。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(5) 転校後6カ月未満の者は出場を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない理由がある場合は、支部長の許可があればこの限りでない。なお、6カ月未満の起算日は全道大会開始日とする。  
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。  
(7) 参加資格の特例  
ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
イ (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。  
ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

## [大会参加資格の別途規定]

- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の高次に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件  
ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。  
イ 参加を希望する学校にあつては、学齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。  
ウ 各学校にあつては、支部の予選会から出場が認められる。  
エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件  
ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び、申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。  
イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万が一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。  
ウ 大会参加料は、エントリー選手1名1,500円とする。

- (8) 全道大会に参加できるチーム及び選手数は次のとおりとする。

【団体戦】

ブロック 支 部	北北海道						南北海道			
	空知	旭川	名寄	林-ツ	十勝	釧根	札幌	函館	室蘭	小樽
BT (31+1)	2	3	2	2	3	3	8	3	3	2
GT (30+1)	2	3	1	2	3	3	8	3	3	2

※開催支部から、さらに1チーム出場できる。

【個人戦】

ブロック 支 部	北北海道						南北海道			
	空知	旭川	名寄	林-ツ	十勝	釧根	札幌	函館	室蘭	小樽
BD (42)	3	4	3	4	4	4	8	4	5	3
BS (43)	4	4	3	4	4	4	8	4	5	3
GD (41)	3	4	3	4	4	4	8	4	4	3
GS (42)	3	4	3	4	4	4	8	4	5	3

※個人戦出場単・複4名(組)以上の支部は2校以上、単・複7名(組)以上の支部は3校以上出場すること。

- 6 引率責任者及び監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申出により別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。  
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
- 7 チーム編成 (1) 課程(全日制課程、定時制課程、通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。  
(2) 団体戦は、選手5~7名以内・監督1名・コーチ1名・マネージャー1名の計10名以内で編成すること。ただし、外国人留学生の選手は2名までとし、出場できる試合は、その出場数(1名または2名)にかかわらず1対抗戦につき1試合だけとする。
- 8 競技方法 【団体戦】  
(1) 2複3単による学校対抗トーナメント方式。試合順序は複1→複2→単1→単2→単3の5マッチ制とし、単1に出場した選手は他のマッチに出場できない。  
(2) 初回戦から3マッチ先取で行う。  
(3) ゲームの進行状況により、各マッチを同時に行うこともある。
- 【個人戦】  
(1) トーナメント方式。試合順序は複→単の順とする。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和5年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加申込 (1) 全道大会参加校は、以下のものを各支部の専門委員に提出すること。  
ア 参加申込書(データおよび出力済みのもの)  
※参加申込書(監督・学校長【押印】、地区協会登録証明書添付【押印】、男女別各1部)  
イ 参加料  
(2) 各支部専門委員が下記のデータ・書類の送付とともに参加料を添えて一括申し込むこと。  
ア 参加申込書(監督・学校長【押印】、地区協会登録証明書添付【押印】、男女別各1部)  
※支部全道大会参加校分を取りまとめること。  
イ 男女別参加申込書(一覧表)  
ウ 監督選手数一覧・大会参加人数一覧・団体新基準  
エ 大会成績記入プログラム1部  
オ 参加数・参加料等の集計表  
カ 参加料(支部の分まとめて振込)入金(下記口座)  
各支部専門委員は、上記のア・イ・ウのデータを準備出来次第メールにて以下のアドレスに送付下さい。  
その後、ア・イ・エ・オを郵送下さい。  
(3) 郵送先・メールアドレス・振込先  
〒047-8540 北海道小樽市最上1丁目29番1号  
北海道小樽未来創造高等学校 高体連バドミントン北海道大会事務局  
Tel: 0134-23-6105 Fax: 0134-23-6388  
メールアドレス miraisouzou-z2@hokkaido-c.ed.jp  
送金先 北海道銀行 小樽支店(金融機関コード0116 店番301)(普)1453963  
北海道小樽未来創造高等学校 高体連当番校会計 校長 松田 圭右  
(4) 申込期日 令和5年 5月 31日(水)必着
- 11 参加料 選手1名につき1,500円
- 12 宿泊/弁当 宿泊、弁当ともには斡旋しない。
- 13 表彰等 (1) 団体戦・個人戦ともに、随時行う。  
(2) 全国大会出場資格について [令和5年度全国大会開催地 北海道 札幌市]  
団体戦~南北海道1・2位、北北海道1位のみ 個人戦~南北海道各3位まで・北北海道各2位まで

- 14 諸会議 (1) 組合せ会議 6月 6日 (火) 9:30 北海道小樽未来創造高等学校 会議室  
(2) 専門部会議 6月13日 (火) 11:00 小樽市総合体育館 会議室  
(3) 監督会議 6月13日 (火) 14:30 小樽市総合体育館 第4体育室
- 15 その他 (1) 競技中の服装は、大会運営規程第23条によるものを着用し、上衣の背面には必ず高等学校名を明記すること。  
(ゼッケン可、縦20cm×横30cm)なお、上衣・下衣とも表記内容については同規程第24条と高体連規程に従うこと。  
(2) 公式練習は、別紙「公式練習コート割当」の通りとし、専門委員の指示に従うこと。  
(3) プログラム配布数は、参加人数分とする。  
(4) 学校対抗、個人対抗ともに敗者審判制で行う。  
(5) 学校対抗団体戦の選手・監督・コーチ・マネージャーの登録変更は、大会前日の監督会議開始迄とする。  
なお、選手・監督・コーチ・マネージャーの追加登録は認めない。  
(6) 今大会は、北海道高等学校体育連盟バドミントン専門部および北海道バドミントン協会が作成した「改訂 競技・運営上の注意」により一部感染防止対策を講じながらの大会運営を進めて参ります。  
①開会式は簡素化して行い、閉会式は行わない。表彰は随時行う。  
②入場制限せず、有観客とする。  
③マスクの着用は個人の判断とする。  
④応援は拍手のみとする。(プレー中の選手の声出しは制限しない)  
⑤コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに保管する。